

幼稚園・保育所等、学校の先生方へ
支援をつなごう！



なごやっ子サポートリレーシート

はじめに 一幼稚園・保育所などから学校へ

平成20年3月には「幼稚園教育要領」及び「保育所保育指針」が告示され、平成21年4月から施行されました。そこには、学校へ円滑な移行をするための連携の必要性や意見交換・情報共有について、明記されています。

また学校においても、平成19年度から本格実施されている特別支援教育では、一人一人の教育的ニーズに応じた教育のために、連携の必要性が言われています。

そこで、名古屋市では、子どもたち一人一人が豊かで楽しい学校生活を送ることができるよう手立ての一つとして、「なごやっ子サポートリレーシート」を作成しました。

「なごやっ子サポートリレーシート」とは

1 目的

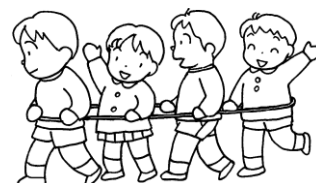
- 家庭や幼稚園・保育所等における子どもの様子や支援の方法について、幼稚園・保育所等と学校の間でスムーズな連携を行うことにより、個別の支援を必要とする子どもが学校生活をより過ごしやすいようにするために作成するものです。

2 対象

- 来年度、学校へ入学予定で、学校生活を送るにあたって個別の支援を必要とする子どもで、希望する保護者の方です。

3 作成にあたって

- このシートの趣旨等について保護者に十分に理解していただいた上で、同意する保護者の子どもについて、幼稚園・保育所等が保護者と協力して、記入します。全ての項目を埋めていただくなくてもかまいません。必要と思われる項目についてお書きください。
- このシートは幼稚園・保育所等から学校へ渡してください。また、保護者からの申し出がある場合には、このシートの写しを保護者へお渡しください。
- 内容は、重要な個人情報ですので、作成から活用まで取り扱いには十分に配慮してください。また、目的以外の使用は決して行わないでください。



「なごやっ子サポートリレーシート」作成の流れ

幼稚園・保育所等で、次年度就学予定の保護者を対象に「なごやっ子サポートリレーシート」についてのお知らせを行ってください。



シートの作成・活用を希望する保護者の方には、趣旨を説明してください。



幼稚園・保育所等が、保護者と協力して記入し、作成したシートを学校へ引き継ぐ同意を保護者から得てください。



幼稚園・保育所等が「なごやっ子サポートリレーシート」を学校へ渡します。

(10月～11月ころ)

※ 幼・保・小連絡会等の折に渡していただいても結構です。



学校は、「なごやっ子サポートリレーシート」の内容を保護者との就学相談に活用し、入学準備や入学後の指導に活かします。

※ シートの作成を進めるにあたって（幼稚園・保育所等）

- ・ 「学校入学までの流れ」を踏まえ、就学時健康診断の時期（10月～11月ころ）をめやすとして学校へ渡せるよう、保護者との話し合いを開始してください。
- ・ 子どもと家族の現状をできるだけ正確に把握し、保護者と共有するために、個人懇談や保育参観などの機会を作るようにしましょう。家庭と園では子どもが見せる姿が違うこともあるので、保護者との十分な情報交換に努めましょう。
- ・ 必要に応じて、保護者の了解のもと、すでにつながりのある相談支援機関等とも連絡を取りましょう。

「なごやっ子サポートリレーシート」を受け取った学校では

- ・ 保護者の方との就学相談に役立てるため、個別の就学相談の機会をもてるよう、シートの受け取り後は保護者と連絡を取り合います。
- ・ 特別な支援の必要な子どもの様子や幼稚園や保育所等で効果のあった支援を知ることで、入学にあたってどのような支援が必要か考えます。
- ・ 保護者の方の了解のもと、幼稚園や保育所等の先生と情報交換します。
- ・ 必要に応じて関係機関との連携をします。

